



2020年5月22日

各位

社名 住友大阪セメント株式会社
代表者名 取締役社長 関根 福一
(コード番号 5232 東証一部)
問合せ先 総務部長 神村 純
(TEL 03-5211-4505)

2020-2022年度 中期経営計画策定のお知らせ

当社は、このたび2020年度から2022年度までを対象とした中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画概要

将来の目指すべき方向性に向けて、成長軌道に戻していく期間として位置付け、下記基本方針のもとで、各事業戦略を推進する。

(1) 将来の目指すべき方向性

『セメント関連事業および高機能品事業の両事業分野で、市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなる』

(2) 基本方針

- ① 外部環境変化に対応し、収益基盤を強化するとともに事業を拡大する。
- ② 企業に対する社会的要求に対応するとともに、将来の経営リスクに備えた施策を検討・立案する。

2. 数値計画概要

(1) 損益計画

	2022年度目標値	対2019年度
売上高	2,650億円	+199億円
経常利益	230億円	+61億円

(2) 資金計画

営業 CF(3年計)	1,000 億円
投資 CF(3年計)	650 億円
フリーキャッシュフロー	350 億円
株主配当	140 億円
配当後フリーキャッシュフロー	210 億円

- ・設備投資は、セメント工場の維持更新、高機能品事業の成長投資等を確実に実施。
- ・配当は、純利益 100 億円で 100 円/株をベースに安定配当を継続する。
(上記計画値は 120 円/株で策定)

(3) 配当後フリーキャッシュフロー

- ・配当後フリーキャッシュフローは、環境対策投資や、海外事業投資等、将来に向けた施策に対して充当するとともに、自己株取得等更なる株主還元も状況に応じて検討する。

(4) 経営指標

- ・中長期的に ROE8%以上を目指す。(新中計の計画値:6.9%)

なお、詳細につきましては、「2020-2022 年度 中期経営計画」をご覧ください。

以 上